

（公財）北海道サッカー協会第4種大会における 合同チームの参加規定について

HKFA第4種委員会 委員長 佐賀 主昌

「合同チーム」とは、年度当初（公財）日本サッカー協会に加盟登録をしたチームが、HKFA主催の大会参加申込のために複数のチームの選手を1チームとして編制することとする。

1 ねらい

- チームの選手数不足のため、大会に参加ができない選手を作らないようにする。
- 体力に差がある下の年代の選手が大会に参加することによる弊害（負傷など）を避ける。
- 大会参加上限学年の選手が、同学年の選手とチームを編制し、大会へ参加することができるようにする。（大会参加上限学年とは、ロバパンカップ：6年生、トラック杯：5年生、U-10大会：4年生。）

2 適用大会

- フジパングループPresentsロバパンCUP全道U-12サッカー大会
- トラック協会杯全道U-11サッカー大会
- 岩内町長杯全道少年U-10サッカー南北海道大会
- 全道少年U-10サッカー北北海道大会

3 合同チーム編成の条件

- 大会参加上限学年の（公財）日本サッカー協会への加盟登録人数が、参加申込段階で以下の人数だった場合。
 - ① 2チーム合同：大会参加上限学年が、各チーム7名以下の場合。
 - ② 3チーム合同：大会参加上限学年が、各チーム6名以下で合計が16名以下の場合。
 - ③ 4チーム合同：大会参加上限学年が、各チーム5名以下で合計が16名以下の場合。
 - ④ 5チーム以上の合同の場合は、HKFA事務局および第4種委員長に相談し、確認をとる。

4 合同チームの予選参加認定について

- 大会予選申込の際に、選手名簿を各地区協会へ提出し、各地区協会は大会終了まで保管をする。（原則、全道大会出場の場合、大会参加上限学年の選手については、申込に変更はないものとする。特別な場合として、「5 その他」を参照。）
- 各地区協会では、名簿について「3 合同チーム編成の条件」における加盟登録人数および以下の注意事項の確認を行い、問題がなければ、予選参加認定とする。
 - ① 合同した複数チームの大会参加上限学年の選手が全て選手名簿に記載されている。
 - ② 合同した各チームから1名以上の指導者が登録されている。
 - ③ 合同チームの申込の名称は、合同した複数のチームを認識できる名称とする。
 - ④ 地区協会をまたいでの合同チームの編制は認めない。

5 その他

- ユニフォームについては、各地区での大会要項（ユニフォーム規定）に従うこと。（ただし、全道大会出場の場合は、全道大会の規定に従うこととする。）
- 予選申込終了後、大会参加上限学年の選手が（公財）日本サッカー協会へ追加登録となった場合は、大会参加上限学年の申込（注：参加選手申込ではない）が16名に満たない場合に、追加申込および下の学年の選手との変更を認める。（全道大会出場に伴う申込の場合も同様とする。）